

平成 27 年度事業報告

(平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日)

I. 糖尿病に関する調査及び研究 (定款第 5 条 1)

- ① 糖尿病関連検査の標準化に関する調査検討
- ② アンケート調査による日本人糖尿病の死因に関する研究
- ③ 日本人 1 型糖尿病の成因、診断、病態、治療に関する調査研究
- ④ 糖尿病治療に関連した重症低血糖の調査
- ⑤ 膵・膵島移植に関する調査研究
- ⑥ インクレチン薬治療のヒト膵腫瘍発生リスクに関する臨床病理学的研究
- ⑦ 食事療法に関する研究
- ⑧ 診療録直結型全国糖尿病データベース事業 (J-DREAMS)

II. 糖尿病に関する学術講演会、討論会及び研究会の開催 (定款第 5 条 2)

1. 第 58 回年次学術集会

会 長 谷澤 幸生 (山口大学大学院医学系研究科 病態制御内科学分野)
会 期 平成 27 年 5 月 21 日 (木) ～5 月 24 日 (日)
会 場 海峡メッセ下関、下関市民会館、下関市生涯学習プラザほか
参加者 約 11,500 名

○会長講演

○特別講演 Philippe Froguel, インペリアル・カレッジ・ロンドン教授

○特別講演 Ralph Anthony DeFronzo, テキサス大学教授

○理事長声明

○学会賞受賞講演

ハーゲドーン賞 インスリン分泌不全に関連する体質の分子遺伝学的研究
リリー賞 糖尿病再生医療に向けた膵 B 細胞新生・成熟機構の解明
動物モデルをもとにした糖尿病遺伝素因の解明

○会長特別企画

私の留学体験記—研究留学へのいざない—

糖尿病患者の心と体を支える—サイエンスとヒューマニティーの融合—

○シンポジウム

SGLT2 阻害薬—新たな糖尿病治療の夜明けとなるか—

他 26 題

○教育講演

糖尿病食事療法—食品交換表改訂のポイント

他 25 題

○ディベートセッション (巖流島ディベート) 5 題

○糖尿病劇場

○療養指導実践道場

○教育セミナー

○若手研究奨励賞 審査口演 15 題

○一般演題 2,811 演題 (口演 1,339 題、ポスター 1,472 題)

2. 第 50 回「糖尿病学の進歩」

世話人 内潟 安子 (東京女子医科大学 糖尿病・代謝内科)

会 期 平成 28 年 2 月 19 日 (金)・20 日 (土)

会 場 東京国際フォーラム

参加者 4,570 名

○レクチャー

糖尿病合併症に関する疫学からの知見	他 72 題
○シンポジウム	
薬物療法総論	他 39 題
○特別企画	
糖尿病診療における 50 年間の進歩 ―インスリン―	他 14 題

3. 地方会活動

1) 第 49 回日本糖尿病学会北海道地方会

会 期 2015 年 11 月 15 日 (日)
 会 場 旭川グランドホテル
 会 長 羽田勝計 (旭川医科大学内科学講座病態代謝内科学分野)
 参加者 601 名 (有料 557 名、無料=学生および招待者 44 名)

2) 第 53 回日本糖尿病学会東北地方会

会 期 2015 年 11 月 7 日 (土)
 会 場 仙台国際センター
 会 長 片桐秀樹 (東北大学病院糖尿病代謝科)
 参加者 1,008 名

3) 第 53 回関東甲信越地方会

会 期 2016 年 1 月 23 日 (土)・24 日 (日) ※24 日は指定講演のみ
 会 場 パシフィコ横浜
 会 長 栗田卓也 (現、国際医療福祉大学病院糖尿病内分泌代謝科)
 参加者 2,717 名 (無料参加者を含む)

4) 第 89 回日本糖尿病学会中部地方会

会 期 2015 年 10 月 4 日 (日)
 会 場 静岡コンベンションアーツセンター (グランシップ)
 会 長 井上達秀 (静岡県立総合病院糖尿病・内分泌代謝センター)
 参加者 725 名

5) 第 52 回日本糖尿病学会近畿地方会

会 期 2015 年 11 月 14 日 (土)
 会 場 国立京都国際会館
 会 長 前川聡 (滋賀医科大学 内科学講座 糖尿病・腎臓・神経内科)
 参加者 2,375 名 (学生および招待者を含む)

6) 第 53 回日本糖尿病学会中国・四国地方会

会 期 2015 年 10 月 30 日 (金)・31 日 (土)
 会 場 米子コンベンションセンター
 会 長 谷口晋一 (鳥取大学医学部地域医療学)
 参加者 916 名

7) 第 53 回日本糖尿病学会九州地方会

会 期 2015 年 11 月 27 日 (金)・28 日 (土)
 会 場 アクロス福岡
 会 長 井口登與志 (九州大学先端融合医療レドックスナビ研究拠点)
 参加者 2,008 名 (内訳: 医師・企業 803 名、コメディカル 1,092 名、研修医 48 名、
 学生 41 名、招待者・スタッフ 24 名)

4. 年次学術集会・糖尿病学の進歩・地方会の管理・運営

本学会が主催する年次学術集会の運営を一元的に管理し、財政負担を削減するために年次学術集会の運営に関して日本コンベンションサービスと長期契約を行い効率的な運用に努めている。また、糖尿病学の進歩および各地方会においても準備状況を適宜報告していただき学会事務局でまとめている。

5. 支部長会活動

2016年2月18日に東京にて第4回支部長会が開催された。

6. 分科会活動

1) 第30回日本糖尿病合併症学会

会期 平成27年11月27日(金)・28日(土)

会場 愛知県産業労働センター ウィンクあいち

会長 中村二郎 (愛知医科大学医学部 内科学講座 糖尿病内科)

参加者 952名

III. 会誌、研究報告、研究資料及び図書の刊行 (定款第5条3) (定款第5条6)

1. 会誌「糖尿病」第58巻4号、第58回年次学術集会抄録号～第59巻3号まで、13回発行

会誌 Diabetology International Volume 6・Number 2-4, Volume 7・Number 1、4回発行

2. 糖尿病患者向け指導書

①糖尿病食事療法のための食品交換表 第7版	100,000部発行
②糖尿病治療の手びき 改訂第56版	13,000部発行
③糖尿病性腎症の食品交換表 第2版	1,500部発行
④糖尿病食事療法のための食品交換表 CD-ROM版(ver.4)	増刷なし
⑤糖尿病性腎症の食品交換表 CD-ROM版(ver.2)付き	増刷なし
⑥Food Exchange List	増刷なし
⑦糖尿病食事療法のための食品交換表 活用編 第2版	増刷なし

3. 医師、コ・メディカル向け指導書

①こどもの糖尿病・サマーキャンプの手引き 第3版	増刷なし
②糖尿病食事療法指導の手びき 第2版	増刷なし
③糖尿病療養指導の手びき 改訂第5版	3,000部発行
④糖尿病治療ガイド2014-2015	増刷なし
⑤糖尿病学用語集 第3版	増刷なし
⑥糖尿病遺伝子診断ガイド 第2版	増刷なし
⑦糖尿病専門医研修ガイドブック 改訂第6版	2,000部発行
⑧小児・思春期糖尿病コンセンサス・ガイドライン	2,200部発行
⑨科学的根拠に基づく糖尿病診療ガイドライン 2013	増刷なし
⑩糖尿病医療者のための災害時糖尿病診療マニュアル	1,000部発行

IV. 糖尿病専門医制度に関する事業 (定款第5条4)

1) 学会専門医、研修指導医、認定教育施設の認定

申請者(専門医264名、研修指導医93名、認定教育施設30施設、教育関連施設17施設、連携教育施設(小児科)3施設、および専門医更新1,030名、研修指導医更新320名、認定教育施設更新158施設、教育関連施設更新7施設、連携教育施設(小児科)更新2施設)の認定承認を行った。

V. 内外の関係団体等との連絡および提携 (定款第5条5)

- 1) IDF-WPR Executive Board Meeting (2015.11.29、バンクーバー) への出席
- 2) IDF-WPR Council Meeting (2015.11.29、バンクーバー) への出席
- 3) IDF General Assembly (2015.11.30、バンクーバー) への出席
- 4) IDF Global Village への出展
- 5) AASD Annual Meeting (2015.11.21-22、香港) への出席
- 6) EASD Association Village への出展
- 7) 日欧交換留学プログラム受賞者の選出
- 8) 第51回全国糖尿病週間の共催
期 間 平成27年11月9日～15日
テーマ 「ライフステージにあわせた糖尿病治療」
- 9) 日本糖尿病協会への協力
「さかえ」および「つぼみ」発行の企画等
- 10) 世界糖尿病デーへの参加
第9回「世界糖尿病デー」関連イベントの開催
- 11) 糖尿病と癌に関する合同委員会
- 12) 日本肝臓学会・日本糖尿病学会合同委員会
- 13) 日本糖尿病・妊娠学会との合同委員会
- 14) 高齢者糖尿病の診療向上のための日本糖尿病学会と日本老年医学会の合同委員会

VI. 国民に対する糖尿病診療に関する情報の提供および啓発 (定款第5条6)

- 1) 「メタボリックシンドローム撲滅運動キャンペーン」
平成27年4月1日～平成28年3月31日
- 2) 第50回日本理学療法学会大会 平成27年6月5日～7日
- 3) 第2回チャレンジ!糖尿病いきいきレシピコンテスト 平成27年6月10日～10月4日
- 4) 世界口腔保健学会大会記念「第21回口腔保健シンポジウム」 平成27年7月4日
- 5) 心の絆プロジェクト シンポジウム 平成27年7月中旬～10月31日
- 6) 第21回日本小児・思春期糖尿病研究会年次学会 平成27年7月12日
- 7) 第3回日本糖尿病協会療養指導学会 平成27年7月25日～26日
- 8) 第7回JSDEIセミナー「糖尿病、口腔保健と栄養の推進セミナー」 平成27年7月26日
- 9) 第32回糖尿病 Up・Date 賢島セミナー 平成27年8月29日～30日
- 10) 第12回国際メイラード反応シンポジウム 平成27年9月1日～9月4日
- 11) Take ABI & Echo 2015 平成27年9月13日
- 12) 第4回日本くすりと糖尿病学会学会 平成27年9月26日～27日
- 13) 平成27年度「食育健康サミット」 平成27年10月22日
- 14) 第13回1型糖尿病研究会 平成27年10月31日～11月1日
- 15) 第15回日本先進糖尿病治療研究会 平成27年11月7日
- 16) 平成27年度「糖尿病シンポジウム」 平成27年11月14日 (東京都会場)
平成28年3月13日 (愛知県会場)
- 17) 糖尿病予防キャンペーン 西日本地区講演会 平成27年11月29日
- 18) 第27回分子糖尿病学シンポジウム 平成27年12月5日
- 19) 第27回日本糖尿病性腎症研究会 平成27年12月5日～6日
- 20) 第11回長寿医療研究センター国際シンポジウム 平成28年2月6日

The 11th International Symposium on Geriatrics and Gerontology (略称: ISGG)

VII. その他本会の目的を達成するために必要な事業（定款第5条7）

1. 功労賞および研究奨励・研究業績の顕彰

坂口賞は岩本安彦会員および河津捷二会員に、

学会賞ハーゲドーン賞は

武田 純（インスリン分泌不全に関連する体質の分子遺伝学的研究）

学会賞リリー賞は

宮塚 健（糖尿病再生医療に向けた膵β細胞新生・成熟機構の解明）

横井 伯英（動物モデルをもとにした糖尿病遺伝素因の解明）

の各会員にそれぞれ授与した。

第5回若手研究奨励賞は

井田 昌吾（糖代謝関連臓器における O-GlcNAc 修飾の網羅的機能解析）

小野寺 俊晴（脂肪組織マクロファージは PPAR γ 陽性調節性 T 細胞 (Treg) を誘導する）

小谷 紀子 (Foxo1CoRepressor (FCoR) は膵β細胞からα細胞への変換を抑制する)

渋江 公尊（脂肪酸結合タンパク 5 (FABP5) は胆汁の作用を介した K 細胞における脂肪誘導性 GIP 分泌の制御に関与する）

平池 勇雄（褐色脂肪特異的な転写制御・エピゲノム制御における NFIA の役割の解明）

の各会員にそれぞれ授与した。(50音順)